

錦町
羽衣町

まちねっと



障害者虐待防止法・基本の「き」 ～これも虐待？～

①平成23年に成立した障害者虐待防止法について家族や施設職員などの身近な人をはじめ、誰にもわかりやすく説明をします。

②また障害者本人から、子ども時代に家族や周囲からどう育てられ、感じていたか、また他人とはどう付き合いたいか、などお話をしてもらいます。

日 時 7月23日(水)午前10時～12時

場 所 立川市子ども未来センター

講 師 ①比留間敏郎(社会福祉協議会職員)

②鶴園誠氏(自立生活センター・立川)

申込・問 2kangaerukai@gmail.com

512-7168 (一般社団法人animo山田)

主 催 障がいのある人もない人も暮らしやすい

立川を考える会 第2地区懇談会

※各種バリアフリー対応ご希望の方は2週間前までにご相談を

身近な場所で介護予防教室を！ 包括支援センターが伺います

サークルや自治会、老人会などで介護予防教室を開きませんか？ 最近では「介護保険の基本」「介護や老人ホームっていくらかかるの？」「健康寿命の伸ばし方」のテーマが人気です。時間は30分～1時間くらいで、お茶を飲みながら楽しく学習しています。人をたくさん集めなきゃ、という心配はいりません。4～5人から伺います。自治会やマンションの集会所、ご自宅を利用しても結構です。お問い合わせは地域包括支援センター(4面)へ。



自治会集会所にて



南部東はごろも地域包括
支援センター職員
「よろしくお願いいたします！」

映画上映会！「LIGHT UP NIPPON」

東日本大震災からの復興を願う花火大会「LIGHT UP NIPPON」。その誕生を追った、情熱と真実のドキュメンタリー映画を、野外(屋上)にて上映します(字幕なし)。

子ども向け16mmフィルムのアニメ上映も同時開催！



日 時：7月12日(土)夜7時30分～9時30分

場 所：子ども未来センター3F屋上(雨天時は同センター2Fの201&202会議室内にて上映)

※3Fへは階段のみ

入場料：1500円

※中高生 500円 小学生以下無料

主 催：LIGHT UP NIPPON @立川実行委員会
NPO法人ダイバーシティコミュ

申込み：080-3279-9152(担当:朝倉)

takashi_asakura@diversitycommu.jp

※定員50名。お申込みは先着順となります。

その他：飲食持ち込み可。(※当日の会場でも、生ビールや東北復興支援ビール「ハナビール」が飲めるミニビアガーデンあり)

目次

P 2 ●災害、地域ぐるみで備えを
●ボランティア募集

P 3 ●イベント・学習会情報

●介護や障がい～ひとりで抱えないで

P 4 ●こんな時も「ほーかつ」です

※地域福祉コーディネーター／みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。
錦町・羽衣町を対象に「誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち」を目指して活動しています。

災害、地域ぐるみで「備え」を

◆錦町で“立川市防災モデル地区推進事業”

「地域で取り組む防災・減災まちづくり」

昨年から今年度にかけて行われている事業。2年目の取り組みが始まりました。第1回は5月29日(木)に開催され、「避難所運営とは? ~避難所での困りごとを知ろう~」をテーマに専門家からレクチャーがありました。避難所には時間の経過とともに様々な困り事が発生したり、持ち込まれたりします。過去の震災では、住民による



避難所運営が機能しなかったところもあります。実際にいくつかの避難所の様子を写真を見ながら学ぶ中で、事前の準備がとても大切だとわかりました。東日本大震災から3年

経ち、震災への関心が段々低くなっています。

「たぶん地震は来ないだろう」という方もいらっしゃるかもしれません。ですが備えをすることは次世代への「防災教育」でもあります。次回は7月13日(日)(時間未定)。錦町在住在勤の方はこの機会に積極的にご参加下さい。(お問合せは立川市防災課へ)

◆羽衣町第3アパート自治会で炊き出し訓練

6月1日(日)、強い日差しの中、自治会で草取りをする「クリーン大作戦」が開催され、終わった後でアルファ化米の炊き出し、分配訓練が行われました。集合住宅における災害時の申し合わせや、各個人宅での備蓄についても、話し合いました。

この様にイベントの際に短時間でも「減災対策」の要素を盛り込むと、労力的にも楽で、一年を通した継続的な活動になります。お問い合わせはコーディネーターへ(4面)。

ボランティア募集



☺ 高齢者施設での衣類の仕分け他

- ①衣類の仕分け整理や縫い物、名前付け。椅子に座っての活動も可能です。
- ②入居者の方の将棋のお相手をして下さる方(高校生以上)。月1~4回。
- ③納涼大会のお手伝い(ご高齢者の移動介助や見守り) 7月25日(金)午後4時~8時30分
問合せ/至誠ホーム 錦町6-28-15 寺澤・加藤
527-0035 Fax527-2646

☺ さんきゅうハウス

羽衣町にある生活困窮者や路上生活者の支援を行っている団体です。

①喫茶の運営ボランティア

毎週木曜日の10~15時の間で応相談。

080-5192-1463 吉村へ

②男性用の夏物衣料のご提供を

夏物のズボン、25~28cmのスニーカー。詳細はご一報下さい。080-5088-3897 吉田へ



☺ 見守り保育ボランティア

子育て支援の企画や親御さん向けの講座の際に、お子さんを少し抱っこしたり、一緒に遊んだりしてくれる方を募集します。1回2時間程度の活動が主です。
問合せ/地域福祉コーディネーター(4面)へ

☺ 猫・犬の新しい飼い主募集

飼い主さんが高齢の為に飼えなくなった猫や犬を家族として迎えて、大事にして下さる方。また仔猫の捕獲や一時預かりなど、地域猫の取り組みにご協力頂ける方も募集しています。

問合せ/地域福祉コーディネーター(4面)へ

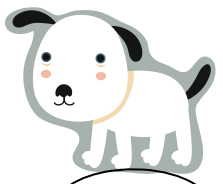


ペットロスからボランティア活動へ!



錦町在住 齋藤さん(女性・多分50歳代)

活動に参加したきっかけは? / 可愛がっていた犬が急死してしまったのと、家庭の事情で仕事を辞めたことです。気落ちしていたところに「災害ボランティアリーダー養成講座」のチラシがマンションに入っていて、以前から関心があったので申込みました。講座終了後、主催した団体に入会して活動を続けています。



母ちゃんありがと。
見守ってるよ!

活動して何か変わりましたか? / 活動をきっかけに仲間が増えました。シルバー人材センターでパソコンを学ぶきっかけにもなりました。それと立川には18年住んでいますが、今までは駅と家の往復で近所のことなど何も知らなかったのが、自治会にも入って近所に知り合いも増えました。心強いです。

イベント 学習会

◆こども向けの企画

①7月のおはなし会

季節に合わせた絵本や紙芝居のおはなし会。

日 時 7月19日(土)午後2時～3時

参加費 無料 主催 おはなし会森のポケット

問合せ moripoke.0831@gmail.com (山田)

②「がりがりねこじゃらし」をつくろう！

がりがりこすると、ねこじゃらしが出てくる楽しいしかけ！

日 時 7月26日(土)午後2時～4時

受付 当日1時40分～3時30分の間で随時

参加費 無料 主催 ひげいさ～ん

定員 15名 申込み不要

問合せ 090-9829-5481 (吉田)

①②ともに、会場は子ども未来センター1階102会議室

◆夏バテ防止の衣・食・住

いよいよ夏本番！夏バテしない生活の工夫について。

日 時 7月25日(金)10～11時30分

場 所 子ども未来センター

主催・申込み はごろも地域包括支援センター(4面)

◆赤ちゃんがきた！～思春期に花開く親子の絆づくり

生後2～5ヵ月の乳児を初めて育てているお母さんと赤ちゃんが一緒に参加するプログラムです。

全4回参加できる方が対象です。

日 時 8月5日、12日、19日、26日。

すべて(火) 午後1時30分～3時30分。

場 所 子ども未来センター

講師 BPプログラムファシリテーター 岩崎正美

申/問 529-8664 kiratto@roukyou.gr.jp

7/10(木)より受付開始。定員10組。



介護や障がい～ひとりで抱えないで

◆立川麦の会(立川精神障害者家族会)

精神障害がある方の家族同士でいろいろな疑問や不安を気兼ねなく話し合う場です。

◎定例会

日 時 毎月第3土曜日 午後1時30分～4時30分

場 所 幸学習館

◎面接相談

日 時 毎月第2月曜日(祭日の場合は第3月曜日)

(相談無料・1日2件まで・秘密厳守)

◎詳細・問合せ 537-3905(Fax付)真壁まで

◆認知症高齢者を抱える家族の集い(定例)

日 時 7月25日(金) 午前10時～12時

申込み フェローホームズ羽衣相談センター

523-5612 Fax523-5613

場 所 羽衣地域福祉サービスセンター(4面) 2階

立川市シルバー人材センター内

◆男性介護者の集い(隔月開催)

日 時 8月2日(土) 午後1時30分～3時

場 所 幸学習館

申込み 北部東わかば地域包括支援センター

538-1221 Fax538-1222



限界になる前に..

◆心臓に不安と問題を抱えている方へ

正しい医療情報や体験談など、気軽にご相談下さい。近隣での勉強会や茶話会も開催しています。

相談者の声「ペースメーカーを入れて、とても不安で落ち込んでいましたが、すでに体験している方のお話を聞いて、安心して元気が出ました」



日本心臓ペースメーカー友の会・西東京支部

042-626-1157 高橋宅

◆アルコール・ギャンブル依存症からの回復

同じ病気から回復した、またはしたいと願っている仲間と共に、問題の解決方法を学びましょう。ご家族からのご相談も受けています。お電話でも結構です。

利用者の声：「去年の6月に自分の病気を知りました。マックは仲間に聞いて知り、通い始めて3か月がたちました。1日飲まずに規則正しい生活ができるようになりました。(40代女性)」

◎回復ミーティング(アルコール・薬物)は毎日午前・午後

◎ギャンブル依存の方のミーティング

昼の部 毎週(月)午後1時30分～3時

夜の部 毎週(水)午後7時～8時30分

場 所 錦町2-6-20円理ビル202号

申込み・問合せ 521-4976 Fax595-6903

NPO法人立川マック



こんな時も「ほーかつ」(立川市南部東はごろも地域包括支援センター)です！

はごろもさん(仮名)は、手術のため入院しました。近隣に頼れる家族はいませんでした。仲のよいお友達が時々お見舞いに来てくれています。「手術は成功したけれど、すっかり体力が落ちてしまったような気がする。家に帰ればもどに戻らと思うけど、なんだか心配」と看護師に話したところ、病院にある「医療相談室」から「ほーかつ」を紹介されました。

病室に伺うと、はごろもさんはベッドから身を起こし、退院を心待ちにしていることや、家に帰ってから心配なことをいくつか話してくれました。

今までひとりでがんばってきたので、退院後も人には頼らず介護保険サービスはまだ利用しなくてよいと思っている様子でした。しかし、退院を目的とする一時帰宅を前にすると、歩いてふらふらしてしまうのではないか、また退院してからの食事でも心配なようです。体調面だけは確かにすぐに介護保険サービスを利用しないでもよい様子です。

はごろもさんと相談し、もしかしたら介護保険を利用するかもしれないので申請手続きをおこないました。そして、日帰りでお家に帰る時にはヘルパーが同行してくれるよう調整し、退院後しばらくは、お弁当が届くようにしました。

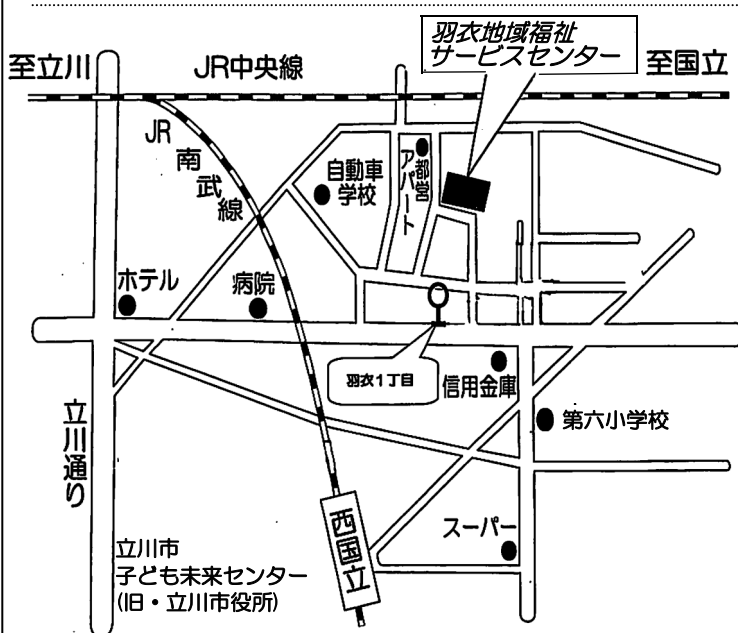
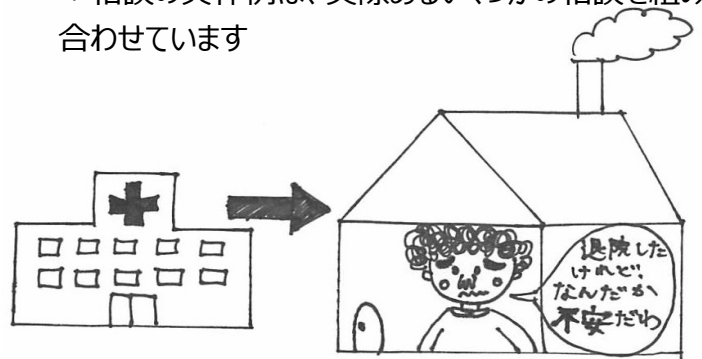
退院後、はごろもさんはゆっくりと回復して、今は

散歩や趣味のベランダ園芸を楽しんでいます。

“ほーかつ”では、まだ入院している時から退院後の生活を一緒に考えます。介護保険サービスだけでなく、退院に向けて必要な外出の同行や、宅配弁当などの相談もお受けしています。お弁当は市の高齢者サービスが利用できる場合もありますし、おかゆや刻み食など、体調に合わせる必要があります。ご自身で手配が難しいな、と思われたら、看護師さんや、また大きな病院には「医療相談室」に相談してみてください。病院の相談員が調整することもありますし、“ほーかつ”が紹介されることもあります。“ほーかつ”に直接お電話頂いても結構です。

入院の前と後では、体力も変化しています。少し人に手伝ってもらうことで、案外無理をしないで回復できるかもしれません。

*相談の具体例は、実際あるいくつかの相談を組み合わせています



発行・連絡先

〈立川市南部東はごろも地域包括支援センター〉

電話 042-523-5612

FAX 042-523-5613

nh-hagoromo@lake.ocn.ne.jp

〈立川市社会福祉協議会

地域福祉コーディネーター(早川)〉

電話 042-519-3001

FAX 042-519-3003

dainichiku@soleil.ocn.ne.jp

所在地 〒190-0021

立川市羽衣町1-12-18

羽衣地域福祉サービスセンター内

※地域包括支援センター／地域の高齢者の総合相談窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内には6箇所あります。錦町・羽衣町の担当が「立川市南部東はごろも地域包括支援センター」です。